

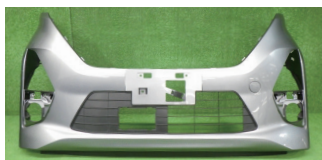
リポートニュース

令和6年1月号 NO.260

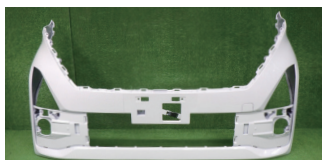
本誌で「カイゼン報告」を掲載しておりますが、毎月1～2件のカイゼン数に留まっていた。最近では5～6件と提案件数が倍増し、掲載するカイゼン記事の選別に嬉しい悲鳴を上げています。提案で効果が実証できたものについては、関係部門のルール改善として採用されます。年2回カイゼン提案が集計され、もっとも効果的なカイゼンに対しては、社長賞、部長賞等々が送られています。業務カイゼンは作業スタッフの業務に対する「熱意」の表れとして捉えることもできますので、会社全体の目指すべき方向に向かって進んでいく実感を感じます。この熱意は商品づくりに注ぎ込まれ、お客様が望む利便性の高いリノベートパーツに近づきつつあることを確信しています。新年を迎えまして、リノベートパーツのさらなる発展をお約束させていただきます。

豆知識 日産 ルークス ハイウェイスター B44A、B47A、B48A Fバンパーの年式による相違点

年式	相違点
前期 R2.3～R5.6	ロアグリルの開口部が分かれている (上：ターニングランプ、下：フォグランプ)
後期 R5.6～	ロアグリルの開口部がフォグカバーとつながっている (グリル形状の違いによる)



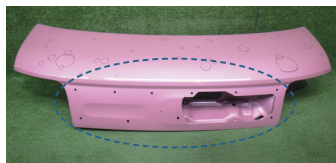
前期



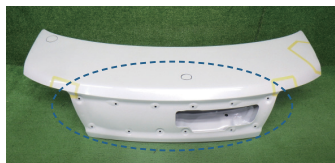
後期

豆知識 ダイハツ タントCTM LA650、LA660 ボンネットの年式による相違点

年式	相違点
前期 R1.7～R4.10	ボンネットのプレスラインの幅が狭くグリルの取り付け穴が10個
後期 R4.10～	前期よりもプレスラインの幅が広くグリルの取り付け穴が12個



前期



後期

豆知識 トヨタ カローラ ツーリング E210(ガソリン車)、E211(EV車) Fバンパースリットの年式による相違点

年式	相違点
前期 R1.9～R4.10	網目の形状
後期 R4.10～	横スリットの形状



前期



後期

経営者、管理責任者の監査

内部監査の最終日は、経営者、管理責任者の監査です。今回の担当した監査員全員が出席、各部で見つけた問題点に対する「経営トップの見解」を、内部監査の手法を使って直接聞ける場にもなるので、白熱したやりとりになる場面も見られました。各部の責任者で編成された全体部会で議題にしてほしい事例などにも意見が及びました。目標数値が設定されていない業務の組織的な後押しを期待する意見もありました。若い社員が監査員の立場で業務の問題を探り、浮き彫りにする経験は、当事者意識が高めることに繋がっているように思います。「監査員は大変だけど、やってよかった！勉強になった！」とメッセージを受け取りました。



リノベートニュースのアーカイブ

リノベートニュースのバックナンバーは、HP上で公開されています。現在260号ですから過去22年間のリノベートパーツの変遷を読み取ることができます。興味のある方は参照してください。右下のQRコードからアクセスできます。

カイゼン ライト課

改善前：90系ノア、ヴォクシーのヘッドライトで、中央部分の取付け箇所が非常に折れやすく、美化作業時、置くだけで折れてしまい補修することがしばしば発生した。



改善後：エアバックキン（プチプチ緩衝材）の芯を保護材にして取り付けるようにした。

効果：専用の保護材を取り付けたことで、破損事故は無くなった。

カイゼン 钣金課

改善前：ホンダやスズキのパネル類は、洗浄剤やシンナー、3Mコンパウンドなどを使って磨くと、液だれ跡が残る、白くくすんでしまいます。特にダークカラーが見栄えが悪くなってしまった。



改善後：新たに研磨・安定剤パーフェクトシールドを導入した。

効果：液だれ跡や白いくすみが無くなり、撮影効率が上がり、商品の見栄えもよくなった。

国際ロボット展 見学レポート ライト課 橋本係長



ライト課の橋本社員は東京ビックサイトで開催される「自動研磨ロボット展示会」の情報を得て、ヘッドライトのレンズ面の磨き作業に応用できないものかとひらめいた。以下は橋本係長の報告書の抜粋です。自動研磨ロボットは同じ形状、状態の製品を研磨するのであれば、ティーチングを行うことは難しくないので、ヘッドライトは形状や状態などがすべて違うので採用は難しいと判断した。磨き作業の中で、作業者の腕の負担を軽減するには、全自動化ではなくサポート的な工具や機械のほうが最適かと再認識した。さらに情報収集の視野を広げ、ヘッドライトのレンズ磨きに役立つ何かを探したいと思う。

土曜日の出荷停止について（2024年1月1日以降から）

リノベートパーツの宅配を委託している福山通運(株)から、2024年1月より土曜日の集荷停止の通知がありました。すでに西濃運輸も土曜日の集荷停止となっていますので、2024年1月からの土曜日集荷は、ヤマト運輸の午前中のみになります。宅配業者の土曜日集荷停止の背景には、2024年度よりドライバーの労働時間制限の厳格化を控えた集荷配達体制の見直しが一因となっています。土曜日発送は、ライト類、グリル等の小物類はOKです。その他部品は月曜日発送になります。第一・第三土曜日は全休となります。

おいしく頂きました

毎年、歳の瀬に届く丹波篠山の黒豆。今回送って頂いた黒豆はいつもの倍以上の量がありました。2回に分けておいしく頂く予定です。送り主の社長はじめ社員さんの会社再生への不屈な闘志と勢いが黒豆の量に影響したものと受け取りました。・・・黒豆を頂きながら「頑張ってほしい！」と何度もエールを送りました。



奇妙な立て札 星野道夫著 「長い旅の途上」より抜粋

アラスカのマッキンレー国立公園での話です。ホッキョクグリの生息地に観光客がバスを降りるたびにジリスは餌を目当てに走ってくる。完全に人なれしまっているのだ！公園のレンジャーは餌をやらないように呼び掛けているが、そこはどこの国の人の心情は同じで、かわいらしいジリスのしぐさにとどろいて折れてしまう。ある年のこと、奇妙な立て札が立った。わずか10cmほどの低さで、体を曲げてわざわざのぞき込まない限り見えない。「・・・おまえたちは、そうやって人間から餌をもらってばかりいると、だんだん体重が増え、動きも鈍くなり、いつの日かイヌワシやクマの餌になってしまうだろう・・・」観光客も苦笑いして餌を与える手を止めた・・・ちょっとしたユーモアが、ときに人の心を大きく動かしてゆく。

